

こんなことから始めていくんだよ

今後、以下の3つのプロジェクトについて、重点的に取り組んでいきます。

公共施設率先導入プロジェクト

■庁内推進組織の設置

庁内に「(仮)新エネルギー導入推進会議」を設置し、今後5ヶ年間のうちに新・改築が予定される公共施設を対象として、新エネルギー設備の導入を検討します。

■公共施設への導入

上記の「(仮)新エネルギー導入推進会議」の検討を踏まえて、真室川保育所や町営住宅、役場庁舎、町内各小中学校、町民や来訪者の利用頻度の高い施設（梅里苑や総合体育館）などの公共施設に順次、太陽熱利用・太陽光発電・雪冷房・木質バイオマス等の新エネルギー設備を導入していきます。

木質バイオマス利用推進プロジェクト

■地域熱供給事業の検討

町内で発生する木質バイオマスを地域で活用した熱供給事業（温水等の熱媒体を導管を用いて一般家庭等の需要先に販売する事業）を実現化するために必要な各種調査・検討を行います。

■薪ストーブの普及

新たに組織化する「(仮)薪ストーブ支援隊」を中心に、一般家庭へのストーブの普及、薪の供給さらには森林管理とあわせた町内森林からの薪の生産等に必要な取り組みを展開していきます。

新エネルギー普及促進プロジェクト

■一般家庭への新エネルギーの普及

町民や事業者に対して、広報やホームページを通じて、省エネルギーの取り組み方法や新エネルギーの内容・導入方法・導入による効果、導入にあたっての支援措置、町の率先的プロジェクトについての情報を積極的に発信していきます。また、町民や事業者が新エネルギーを導入する際の技術的支援や補助金などの財政的支援を検討します。

■「新エネ・かんきょうスクール」の開催

町内の各小中学校において、総合的な学習の時間などを活用し、地球環境問題やエネルギー問題・新エネルギー・省エネルギーに関する取り組みを展開していきます。

■農作物貯蔵施設への雪冰冷熱の導入

特別豪雪地帯であり雪は無尽蔵かつ安定的に得ることができる本町の特性を活かして、雪をエネルギー源とした簡易な農作物の保冷設備を整備し、少ない投資で効果を目指すモデルの実証実験を行います。

図版等は、新エネルギー財団のホームページより転載しました。

お問い合わせ先：真室川町企画情報課（Tel.0233-62-2111(代) Fax.0233-62-2731）